

報道関係者各位

2014年9月1日  
株式会社ラフォーレ原宿

世界を独自の視点で解剖し、再構築するアートディレクター

# 吉田ユニ展 “IMAGINATOMY” イマジナトミー

会 期： 2014年11月12日(水)～11月24日(月・祝) ※無休  
11:00～21:00 ※開催時間が一部変更になる場合がございます。  
会 場： ラフォーレミュージアム原宿  
東京都渋谷区神宮前1丁目11番6号 ラフォーレ原宿6階  
入場料： 無料  
問合せ先： 03-3475-0411(ラフォーレ原宿代表番号)  
WEB： www.laforet.ne.jp

主催・企画・制作： ラフォーレ原宿



装苑 / 2011

心を揺さぶる強烈なイメージ。ちょっと見て、また見たくなる不思議。彼女がつくるビジュアルは、“存在するけれど見たことのない”独特の視点から生まれる。世界を魅了し続けるトップアートディレクターの、あっと驚くアタマの中を解剖する。「吉田ユニ」初個展。

ラフォーレ原宿のキャンペーンビジュアルや、野田秀樹演出舞台の広告、きゃりーぱみゅぱみゅや木村カエラ、Chara、AKB48、中川翔子らのCDジャケットなど著名アーティストの作品を数多く手掛けるほか、LOUIS VUITTON、Mercedes-Benz Fashion Week TOKYO、THEATRE PRODUCTS、J-WAVE、ワコール、Afternoon Tea、三越伊勢丹など国内外の名だたる企業やブランドから数多くのラブコールを受けるアートディレクター。

吉田ユニの創り出すデザインは、視点が独特だと言われる。

例えば、彼女の出世作ともいえる2007年に手掛けた香港のファッションブランド「b+ab」のビジュアルは女の子の部屋を下から見上げたような不思議なアングルで創りだし人々を驚かせた。また、2013年S/SのMercedes-Benz Fashion Week TOKYOのキービジュアルではまるで巨大なビルボードからモデルが飛び出てきたかのような、勢いのあるファッションフォトを、実際にビルボードを制作し、それを倒した状態でモデルを寝かせ真俯瞰から撮影し不思議な重力の作品に仕上げた。どの作品も、目を引く圧倒的なインパクトと、それだけにとどまらない、何度でも見たくなるような緻密に計算され、細部までこだわりぬいたデザインで構成されている。現在、膨大な仕事を一手に手掛けている「吉田ユニ」の世界観を表現する初の展覧会吉田ユニ展“IMAGINATOMY”では、彼女が今まで手がけたグラフィックやラフスケッチ、メイキングフォトなどを独特の空間で構成し、見るほどに吸い込まれる吉田ユニの想像力の源泉に迫る。また、会場では先行して初の作品集の発売も行う予定。

## 【トークショー・作品集】

展覧会にあわせて、ゲストをお招きしたトークショー、吉田ユニ初の作品集の販売を予定しております。詳細は後日発表いたします。



### 吉田ユニ

アートディレクター／グラフィックデザイナー

1980年生まれ。女子美術大学卒業後、大貫デザイン入社。宇宙カントリーを経て2007年に独立。広告、CDジャケット、映像、装丁など幅広く活動中。最近の主な仕事に、ラフォーレ原宿、Mercedes-Benz Fashion Week Tokyoキービジュアル、木村カエラやCharaのCDアートワーク、野田秀樹演出舞台「半神」のアートディレクション等。



木村カエラ“KAELAXXX” / 2014



Mercedes-Benz FashionWeek  
TOKYO

2013 S/S  
October 18-20, 2012  
Mercedes-Benz Fashion Week Tokyo & Mercedes-Benz Connection  
www.mercedesbenzfashionweek.com

Mercedes-Benz Fashion Week TOKYO / 2012

©Japan Fashion Week Organization